

9月届出分
戸籍の窓口

うぶごえ

- お誕生おめでとうございます。
- ・赤城原1 武井 来樹くん
主貴・麻希江さんの子 9月11日生
 - ・追分 町田 凧ちゃん
涼・珠実さんの子 9月13日生
 - ・根岸 小川 縁士くん
弘太・和子さんの子 9月14日生
 - ・常木 金子 純音ちゃん
俊弘・沙織さんの子 9月15日生
 - ・入原上 堤 優愛ちゃん
智哉・純夏さんの子 9月16日生
 - ・入原下 堤 愛翔くん
瑞輝・理絵さんの子 9月20日生
 - ・入沢 飯塚 いとはちゃん
翔大・空美さんの子 9月25日生

おくやみ

- ごめい福をお祈りいたします。
- ・伏田 竹之内 甚一郎さん
76歳 9月2日没
 - ・中内出 戸丸 勇さん
81歳 9月3日没
 - ・入沢 飯塚 久さん
85歳 9月8日没
 - ・下宿 関上 やすさん
91歳 9月9日没
 - ・吹張 藤井 をささん
99歳 9月16日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。

クイズキャッチボール

9月29日に盛大に開催された村民運動会。地区対抗で優勝した地区は●●でしょうか？

応募規定 ▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。
▶**賞品**：正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。
▶**締切**：11月1日(金) ▶**応募方法**：問題の答えと、住所・氏名・年齢・広報しようわへのご意見を書き、次のいずれかによりご応募ください。

<ハガキでの応募>

〒379-1298 企画課「広報10月号」係

<メールでの応募>

kikaku@vill.gunma-showa.lg.jp

件名→「広報10月号」係

▷9号のクイズの答えは「大河原」小学校でした。当選者は次のとおりです。(敬称略)。おめでとうございます。

- ★中川 弘美(52才)根岸
- ★真下 美月(19才)鎌沢



納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法および地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成31年1月から令和元年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、ご家族(配偶者やお子様等)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、本年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られる予定です。この申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。(令和元年10月1日から12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方には、翌年の2月上旬に送られる予定です)



昭和駐在所からのお知らせ



◎ハロウィン限定交通安全イベント◎

楽しみながら学べる交通安全教室「くらやみ怪人からの招待状」を開催します。参加すると素敵なプレゼントがありますのでぜひご参加ください。

- 日程** 10月27日(日)
- 時間** 午前の部 10時30分～11時30分
午後の部 2時00分～3時00分
- 場所** 群馬県総合交通センター3階 交通安全学習館
(前橋市元総社町80-3)
- 対象** 幼児・児童とその家族
- 定員** 午前、午後とも各156人
- 費用** 無料
- 申込み方法** 10人以上で参加の場合は事前予約が必要
- 申込み・問合せ**

群馬県警察本部交通企画課

☎027-253-9344、

または群馬県総合交通センター

☎027-253-9300

(内線421・422)

はつらつトーク

「理想と現実」



星野 佑輔さん
(23歳・大河原)

今回の登場者は、
石井 航さん(23歳・森下下)です。
バスケ仲間で、私の2人目の息子
です(笑)

高校を卒業してすぐに働き始め早5年。5年目ともなると任される仕事も増え、日々社畜として立派に成長しています。

私はいま群馬県の職員として、中之条町にある事務所で働いています。水力発電所やダム維持管理が主な仕事で、外での作業や、夜勤、休日出勤もあり、友人からは「県職員はそんな仕事しない」「名ばかり公務員」と揶揄されます。友人の言葉とは思えません。

かく言う私も、異動したての頃は理想の公務員像とのギャップに驚かされました。

得てして理想と現実はなかなか違うもので、大人になるとそれが顕著に感じられる気がします。あこがれの職業のネガティブな一面をみたり、スーツを着てデスクワークかと思いきや、作業服でどぶさらいをしていたり。

現実はなかなか厳しいですが、仕事終わりの一杯のために、私は今日も頑張ります。

あ～。今日はハイボールにしようかな。

「私と第6分団」

第6分団は、赤城原・松ノ木平地区を管轄地区として日々活動をしています。

私は、20歳の時に分団に入団して今年で16年目となりました。こうして長い間、分団の一員として活動できるのは、団員のなり手不足もありますが、家族の理解や協力がなければできません。また、一緒に活動している分団の先輩・後輩の皆さんのおかげでもあります。

5年に一度、ポンプ操法大会がありますが、私は選手として大会に出場しました。ポンプ操法の訓練中には不安や悩みなどありましたが、サポートしてくれた団員の皆さんのおかげで優秀な成績を残すことができました。あらためて、第6分団の結束力を感じました。

これからも、地域の安全・安心を守るために分団の仲間と一致団結して活動を進めていきたいと思ひます。

はばたけ！ 昭和村消防団

消防団員やサポートしている方々の「生の声」をお届けします！



第6分団 分団長
武井 主貴さん

広報文芸

俳句

盆踊りふとなつかしく思ひだし
夕焼けが雲間を染めし秋の空
仲秋の風わたりゆく古墳群
油蟬声聞き今朝も目が覚める
一徹に生きた亡父の古うちわ
秋の風傘寿の齢も乗せて来し

梅沢 まつ
藤井 君枝
真下 章子
花茂 喜右
須藤 澄子
杉木 哲二

短歌

自販機の前に五十円落ちてたよ届けるらし児の声に癒やさる
汗ばみて寝る夜も減り一日毎に蟬もこほろぎ蟋蟀に移りたる夕
きのふまで胡瓜もぎるしを抜きたく手繰れば黄の花やたら目につく
ゆつくりと最後の風呂につかる時しみみ思ふけふの幸せ
菜園に種まき植糸付け収穫と卒寿なる義兄腰もまがらず
手伝ひに来る子と今年もいも薯を掘るたった一日有難く待つ
親か子かまがふほど似し子と孫のいも掘る畑の後姿見つむ
霧深き竜頭の滝は目のあたりその落つる音お怖ぢつつ見つむ

◎黒土短歌会では会員を募集しています。詳しくは企画課まで。

林 千恵美
和田ひとみ
板橋きみ江
堤 あさ江
倉沢さなへ
倉澤美代子
堤 みる
藤井 君枝